

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月26日

計画の名称	米原市における良好な水環境の形成、総合的な浸水対策の推進（防災・安全）（その3）												
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	米原市												
計画の目標	米原市における快適なくらしと良好な水環境の提供を長期にわたって実現するための基盤整備を図る。 米原市の下水道施設の防災・減災対策を実施し、地震や浸水等の災害に強いまちづくりを進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	965	A	953	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.24	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R8当初)	中間目標値 (R10末)	最終目標値 (R12末)
1	宇賀野第2排水区における雨水整備計画面積に対する整備済面積の割合を9%(R8当初)から100%(R12末)に向上させる。 宇賀野第2排水区における雨水整備計画面積に対する整備済面積の割合 宇賀野第2排水区 雨水整備済面積 (ha) / 雨水整備計画面積 (ha) × 100	9%	100%	100%
2	上下水道一体耐震化計画における避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化率を75%(R8当初)から80%(R12末)に向上させる。 上下水道耐震化計画における避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化率 耐震性能確保済延長 (km) / 耐震化対象全延長 (km) × 100	75%	78%	80%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	地域再生計画を含む	-
国土強靱化地域計画に基づき実施される事業 A07-004、A07-005、流域水循環計画に基づき実施される事業 A07-004、宇賀野第2排水区における雨水整備計画面積に対する整備済面積の割合 R8当初 0.1ha / 1.1ha × 100 = 9%、上下水道耐震化計画における避難所等の重要施設に接続する下水道管路等の耐震化率 R8当初 30km / 40km × 100 = 75%												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠(雨水)	新設	宇賀野第2排水区	雨水渠工事 L=0.2km、支障水道管移設保障	米原市						164	-	
	米原市公共下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠(汚水)	改築	米原市ウォーターPPPの導入検討	事前検討、導入可能性調査、入札・公募準備、事業者選定支援	米原市						76	-	
	米原市公共下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠(汚水)	改築	効率的な施設計画の見直し	耐震化検討	米原市						30	-	
	米原市公共下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠(汚水)	改築	米原市公共下水道ストックマネジメント計画策定・実施(点検調査含む)	管路施設(マンホールポンプ含む)およびポンプ場設備の詳細調査・更新、計画策定	米原市						358	策定済	
	米原市公共下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠(汚水)	改築	米原市公共下水道総合地震対策実施	管口耐震化 L=2.0km、広域避難所のマンホールトイレシステム設置 N=2か所	米原市						325	策定済	
	米原市上下水道耐震化計画																		
										小計						953			

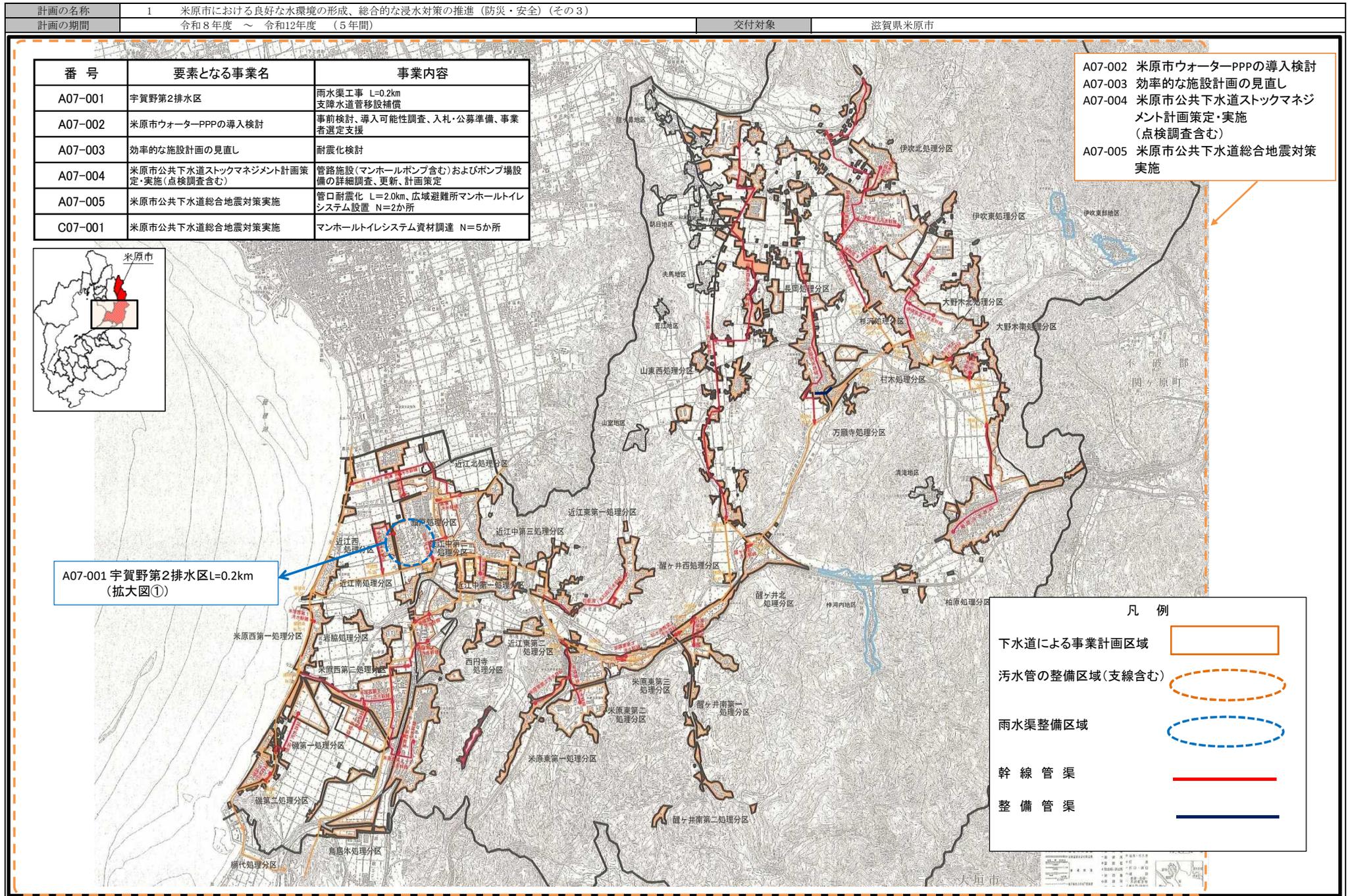
A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						953		

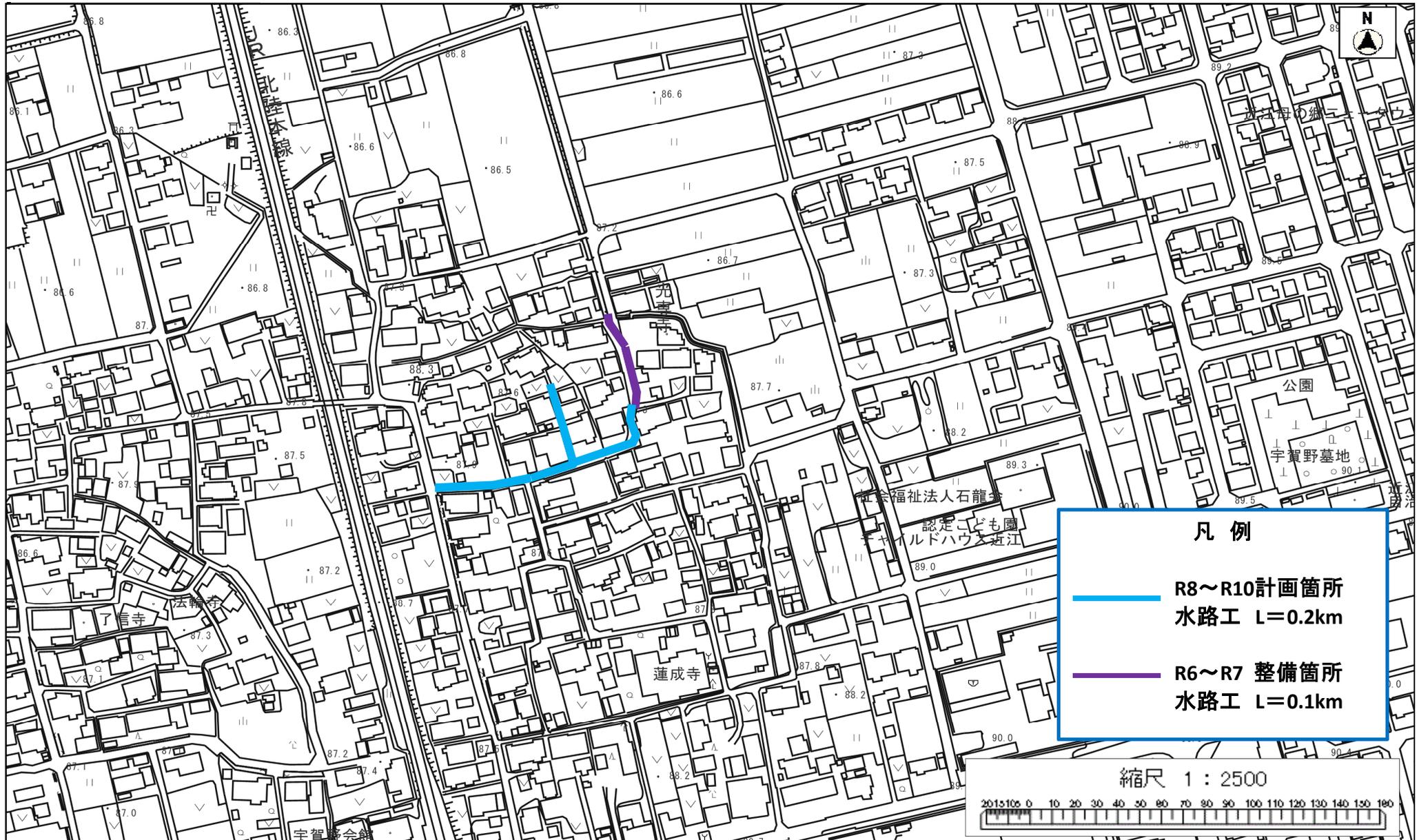
C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R08	R09	R10	R11	R12			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（	-	米原市公共下水道総合地 震対策実施	マンホールトイレシステム資 材調達 N=2か所	米原市						12		-
総合地震対策事業と一体的に実施することで、災害時における広域避難所の衛生環境を向上させることができる。																			
											小計						12		
											合計						12		

(参考図面)



拡大図① 宇賀野第2排水区



事前評価チェックシート

計画の名称： 米原市における良好な水環境の形成、総合的な浸水対策の推進（防災・安全）（その3）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針（污水处理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・目標数値と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 供用開始区域の接続率向上が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○